

NC-PB-II型(強力型)

油圧式パイプベンダー

取扱説明書

製造元

株式会社 西田製作所

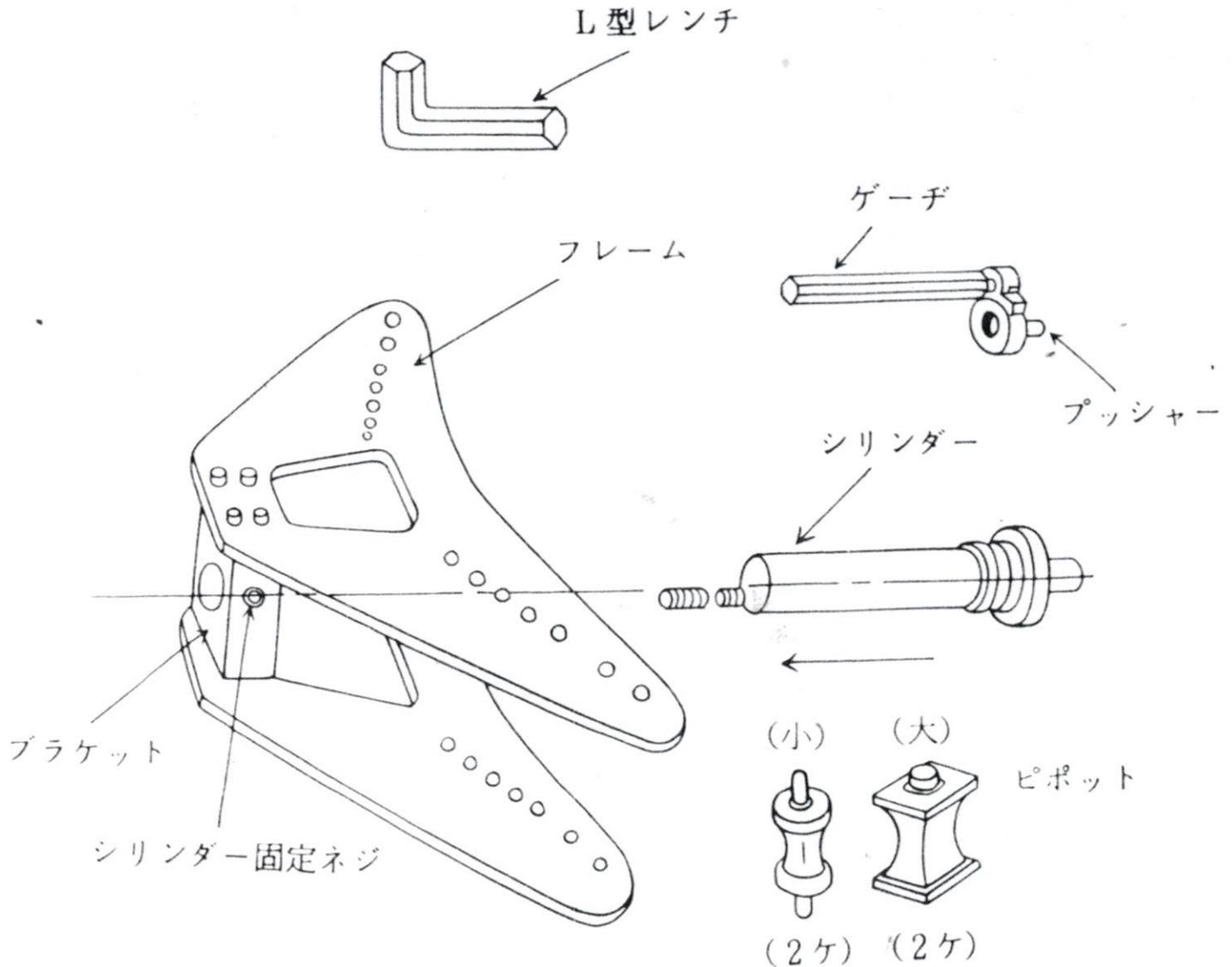
本社工場 京都市伏見区横大路下三栖南郷21番地
電話 京都 075(611)代表1136~9番
ファックス (075) 611-4167

第二工場 京都市伏見区松屋町840番地
東京営業所 東京都港区高輪2丁目21番34号SYビル2F
電話 (03) 447-9536(代表)
ファックス (03) 447-9538

NC-PB II 型 パイプベンダー組立説明書

組立方法

- 1) フレームのシリンダー挿入穴にシリンダーを挿入して下さい。
- 2) ブラケット側部のシリンダー固定ネジを添付のL型レンチで締め付けて下さい。



ゲージは、表が薄鋼電線管用 (CP) で、裏が厚鋼電線管用 (ACP) です。

電線管呼び径	½"	¾"	1"	1¼"	1½"	2"	2½"	3"	3½"	4"
所定角度 CP	—	—	90°	90°	90°	90°	30°	30°	／	／
〃 ACP	90°	90°	90°	90°	90°	90°	30°	30°	30°	30°

(90.は3回又は5回押し)

取扱説明

- 1) 本機には、ピポットピン大・小、ピポットシュー大・小各2セット付属しておりますが、ACP 3½" 以上は「大」を使用しACP・CPとも3" 以下は「小」のピポットピン及びピポットシューを使用して下さい。
- 2) 曲げ方法は、NC-PBI型と同様の使い方です。
- 3) 勝手乍ら梱包の都合上、シリンダーは分解してありますので、御手数ですが御組立をお願い致します。その際、同封してありますゲージ棒をお忘れない様に、又シリンダー固定ネジも六角レンチにて締付けて下さい。
- 4) 曲げ加工中、中途迄ラム軸が進んで停止し無負荷状態になった場合は、ポンプの油量が不足していると思われるので油を補給して下さい。
- 5) 本機は電線管及びガス管用ですので、肉厚鋼管や丸鋼材等の曲げには使用しないで下さい。

NC - PB - I B , PB - II型はフレーム及び
ベンディングシュアーは軽量化のため、すべて強靱アルミ特
殊合金鋳物で製作してありますので、軽合金製ですが堅牢
です。

今後共需要家の皆様方の御要望にお応えするため、いろ
いろと御意見を賜りますようお願い致します。